

高知市立中央公民館事業 高知市民の大学 第90期生 募集要項

趣旨

21世紀に入り、世界も日本も大きな曲がり角に来ているように思われます。拡大から縮小へ、競争から共存へ、社会も私たちの生活も大きく変わりつつあり、新しい価値観も生まれてきています。しかし一方では、これらの変化には惑わされずに、数千年の人類の歴史を貫く価値観も厳然として存在しています。私たちは社会の変化を知り、これに対応する必要に迫られる一方で、時間と空間を超えた不変の真理にも心を惹かれます。

創設以来45年、県下における生涯学習のパイオニアである「高知市民の大学」は、「食品」や「経済」といった生活に密着した問題と、「宇宙」や「心」のようないわば「不易」な問題をバランスよく取りあげて、毎回多くの市民の皆様にご受講いただいております。大学外や県外からも魅力ある講師をお招きするのも本大学の特徴です。

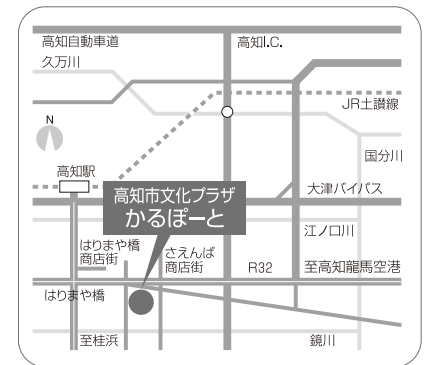
夕べのひと時、共に学び、共に考えませんか？ 知の刺激は心地よいものです。

要項

- 1 在学期間 2021年10月1日～2022年2月1日
- 2 場所 高知市文化プラザかるぼーと11階 高知市立中央公民館 大講義室
- 3 曜日と時間 火曜日 自然科学コース 18時30分～20時
金曜日 総合コース 18時30分～20時
- 4 募集人員 各コース50名(先着順)
- 5 受講料 1コース 2,800円(テキスト代500円を含む)
両コース一括 4,800円(テキスト代1,000円を含む)
※定員に余裕がある場合は1日だけの受講も可能 各回500円
ただし、当日のお申し込みは座席の空席状況によってはお断りする場合がありますので、事前にお電話でご確認ください。(感染予防策として定員を縮小しています)
- 6 講座 講義
- 7 申し込み 2021年9月1日(水)から高知市文化プラザかるぼーと8階文化振興事業団で受け付け(月曜休館・ただし月曜が祝日または振替休日に当たる場合は開館)。
高知市九反田2-1 TEL 883-5071 FAX 883-5069
- 8 その他
 - ・講義の課程は下記のとおりですが、講師の都合、天候や新型コロナウイルスの感染の状況により、やむを得ず日程変更や中止、講師のリモート出演となることがあります。
 - ・最終日は講義終了後に閉講式を行い、10日以上出席した受講生には修了証書を授与します。
 - ・会場には有料駐車場があります(30分ごとに150円)。*身体障害者手帳(1～4級)をお持ちの方は最初の1時間の料金が無料になります

■主催
高知市民の大学運営委員会
(委員長 高知大学名誉教授 岩田 裕)
高知市
公益財団法人高知市文化振興事業団

■後援
高知新聞社／RKC高知放送



講座の詳細はこちらから

※11月23日、12月28日、1月4日は休講

◆火曜日：自然科学コース

「宇宙から見る・地球から見るー太陽系と星々の探索ー」

月日	講義テーマ(内容)	講師
10月5日	はじめに / 日本の天文の歴史を概観して	高知大学理工学部教授 津江 保彦
10月12日	彗星と小惑星の発見	芸西天文学習館講師 東亜天文学会顧問 関 勉
10月19日	太陽系の惑星・衛星とハビタブルゾーン	高知大学理工学部講師 長谷川 精
10月26日	竜串の地層から探る火星の環境	高知大学理工学部講師 長谷川 精
11月2日	月の探査 ー月周回衛星かぐやと最近の動向ー	高知大学理工学部教授 本田 理恵
11月9日	高知発・初の人工衛星による宇宙探査	高知工業高等専門学校 客員教授・名誉教授 今井 一雅
11月16日	太陽系からの地球帰還 ー2機の「はやぶさ」カプセルによる衝撃波の観測ー	高知工科大学システム工学群教授 山本 真行
11月30日	小惑星探査機はやぶさ2の挑戦とその成果	宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所教授 はやぶさ2プロジェクトマネージャ 津田 雄一
12月7日	小天体の探査 ーはやぶさ2の成果と今後の展開ー	高知大学理工学部教授 本田 理恵
12月14日	惑星物質科学:惑星探査により何がわかってきたのか	海洋研究開発機構 高知コア研究所 主任研究員 伊藤 元雄
12月21日	地球観測衛星による植生観測の動向	高知工科大学システム工学群教授 高木 方隆
1月11日	宇宙からの視線を防災に活用する	高知県立大学文化学部教授 大村 誠
1月18日	コンパクト星の合体と日本での重力波観測	高知大学理工学部教授 飯田 圭
1月25日	「高知の星」の魅力・芸西天文学習館への招待 ー小惑星の軌道観測からわかってきたこと等ー	芸西天文学習館講師 吉岡 健一
2月1日	高知みらい科学館から宇宙の星々へ	高知みらい科学館 主任 前田 雄亮

◆金曜日：総合コース

「コロナ禍に喘ぐ世界、これからどうなる？ どうする」

月日	講義テーマ(内容)	講師
10月1日	高知におけるスペイン風邪の歴史から考える	土佐史談会副会長 公文 豪
10月8日	新型コロナウイルス感染症 ー基本的知識とワクチンー	土佐希望の家 医療福祉センター長 高知県感染症対策協議会会長 吉川 清志
10月15日	コロナ禍とグローバリゼーション	元 高知短期大学副学長 細居 俊明
10月22日	コロナショックと地域経済: 高知県の状況を中心に	高知大学人文社会科学部教授 岩佐 和幸
10月29日	コロナ禍で顕になった日本政治の劣化	高知大学名誉教授 根小田 渡
11月5日	「説明のない社会」から「説明のある社会」へ	高知大学名誉教授 高知工科大学名誉教授 村瀬 儀祐
11月12日	コロナ禍における政府事業の アウトソーシングについて考える	高知大学名誉教授 高知工科大学名誉教授 村瀬 儀祐
11月19日	コロナ禍の中の台湾: 中国、香港をみる人々の対応と暮らし	高知大学名誉教授 特任シニアプロフェッサー 吉尾 寛
11月26日	舞台芸術シーンから見たコロナ禍	特定非営利活動法人蛸蔵 理事 吉田 剛治
12月3日	コロナ禍と学校教育	高知大学教育学部教授 加藤 誠之
12月10日	リハビリテーションとコロナ	南国中央病院副院長 宮本 寛
12月17日	WithコロナからPostコロナを見すえた 福祉・社会政策と私たちの暮らし	高知県立大学社会福祉学部教授 田中 きよむ
12月24日	コロナ対策・緊急事態条項と憲法	高知大学人文社会科学部准教授 岡田 健一郎
1月7日	コロナ禍で炙り出された巨大スポーツイベント の商業主義化の弊害	高知大学理事・副学長 辻田 宏
1月14日	総合討論	【司会】高知大学名誉教授 岩田 裕

※12月31日は休講

※必ず裏面をお読みください

高知市民の大学の受講を希望される皆さまへ

～高知市立中央公民館～

新型コロナウイルス感染症の発生源・発生経路になることを防ぎ、皆さまの安全と健康を守るための措置として、次のような感染予防策を実施します。

受講生全員が安心して受講できる環境づくりのため皆さまのご理解・ご協力をお願いいたします。

【基本的な感染予防策】

* 次のような場合は受講をご遠慮ください

- ・ 平熱と比べて高い発熱がある場合
- ・ 体調不良や咳、鼻水、味覚や嗅覚の障害、倦怠感等の発熱を伴わない症状がある場合
- ・ 受講前の14日間、新型コロナウイルスに感染した人または感染の疑いのある人が身近にいた場合
- ・ 日本への入国・帰国後14日間を経過していない場合

* 次のことを徹底してください

- ・ 受講の際は必ずマスク（フェイスシールド・マウスシールドは不可）を着用し、手洗い、手指消毒を励行してください。マスクを着用いただけない場合は参加できません。

* 次のことにご協力ください

- ・ 入室前に非接触式体温計で体温を測定します。
- ・ 受講生同士の間隔を確保するため座席や配置を指定・制限する場合があります。
- ・ 教室内での、水分補給以外の飲食はお断りします。
- ・ 講座の実施期間中（約4か月）は感染リスクが高いと感じられる場所への移動や行為に十分ご注意ください。
- ・ 受講中に発熱等の症状が感じられた場合は職員にお声がけいただき指示に従ってください。

< 保健所等への情報提供について >

入学申込時に教えていただいた、お名前・連絡先等は、受講生や講師、担当した職員等の中から新型コロナウイルスの感染者または感染が疑われるケースが確認された場合、保健所等の公的機関に提供することがあります。

※ここに記載している新型コロナウイルス感染予防策は募集要項作成時におけるもので、感染状況によって予告なく内容を変更する場合があります。ご了承ください。 令和3年8月